



やつくり

多治見市立南姫中学校

学校報 NO. 8

令和6年11月1日

<http://school.city.tajimi.lg.jp/mhime/>

10月17・18日、2年生が市内の様々な事業所さんで職場体験学習をさせていただきました。学校ではできない貴重な体験ができ、働く方々が大切にしている想いを感じることができました。この経験を通して、働くということを実感し、一人一人が以前よりも自分の将来や進路をより自分事として考えるきっかけとなりました。

受け入れてくださった事業所の皆さん、ありがとうございました。



主体的に学び続ける生徒をめざして

校長 後藤 佐恵子

南姫中では、「主体的に学び続ける生徒」の育成に向けて、授業を通して2年間研究を進めてきました。そしてその研究成果を、10月30日（水）、市内の中学校をはじめ220名程の先生方に発表をしました。

南姫中は、市内で生徒数が一番少ない中学校です。今の生徒たちは、3年間クラス替えをすることなく同じ仲間と生活する、そのよさを生かしながら、仲間との関わり合いを大切に授業づくりを行ってきました。

- ◇声をかけ合って、励まし合って作品を作っている姿が素敵でした。（あさがお学級）
 - ◇資料と向き合って、自分の読み取ったことを言葉にする姿が素敵でした。（ひまわり学級）
 - ◇とても難しい課題に対して、みんなで一生懸命解決していこうという思いがよく伝わってきました。誰もが自分の考えを言おうとしていることがよく分かりました（1年1組）
 - ◇グループで共に学び合う姿が見られました。「全然わからんのだけど。」と、仲間に安心して言えるところが素敵な学級だなと思いました。（2年1組）
 - ◇仲間と助け合いながら学ぶ姿に驚きました。教わるのを待つばかりではなく、分からない時は自分から聞く、聞かれた側も快く応え、共に学び合う姿が印象に残っています。（3年1組）
- また当日は、生徒たちの「学年合唱を聴いてほしい！」の思いから合唱発表も行いました。
- ◇聞いてほしい人のために思いを込めて歌う姿がすごく素敵でした。気持ちの込められた歌は、聞いている人の心に響くものがあり、今日はそれを感じることができて嬉しかったです。（1年生）
 - ◇とても表情がよく、みんなで合唱をつくり上げようという気持ちが伝わってきました。全員が口をしっかりと開けて、全員が集中し精一杯歌っている姿が印象的でした。（2年生）
 - ◇つい足を止めたくなくなり、最後まで見たいと心から思える合唱でした。姿勢・表情・声のどれをとっても一生懸命でした。目の前のことに真剣であることが、こんなにもカッコイイのかと改めて感じました。（3年生）

発表会では、参観者の方々から生徒たちのよさをたくさん褒めていただきました。今回の発表会に向けて、生徒も教員も一つの目標に向かって、本気で挑戦してきました。その結果、主体的に活動に取り組む生徒の姿が増え、少しずつ、進化してきている南姫中学校です。

お知らせ



南姫中HP

様々な方との出会いを通して学ぶ活動を、以下の通り計画しています。保護者の皆さんも参観できます。お時間の許す方はお出かけください。

- 「元航空管制官 堀井不二夫さんの講話」 11月11日(月) 13:30～
 - * NHK「プロフェッショナル 仕事の流儀」出演
- 「車いすバスケットボール体験」 11月21日(木) 各学年
 - * GIFU SHINE 田中秀弥選手、大津美穂選手（パリパラリンピック出場）来校
- 「岐阜県警山岳警備隊 陶山慎二郎さんの講話」 11月26日(火) 13:35～
 - * 山岳救助の種別指定で県警2人目の「警察庁指定広域技能指導官」